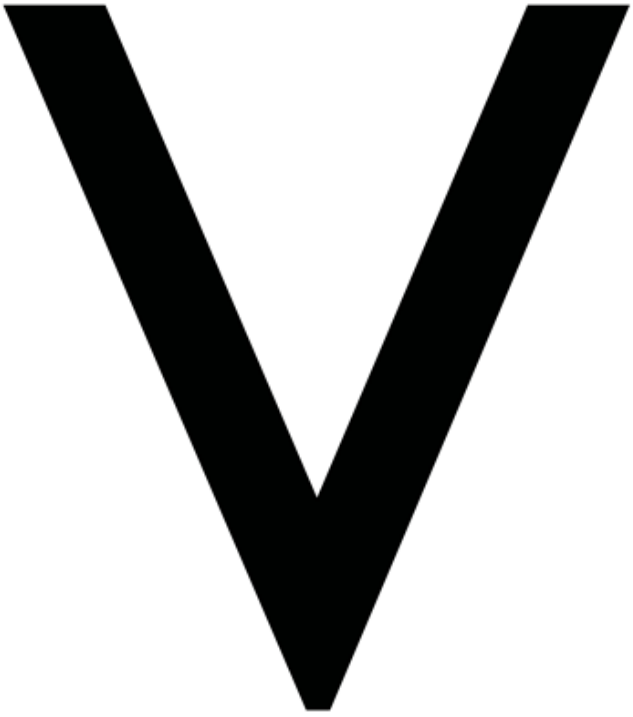
V5.6.0

リファレンスガイド



VOCALOID™5 Editor

目次

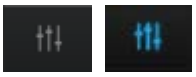
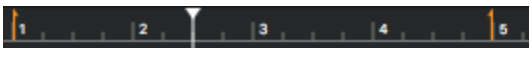
ご使用上の注意 10
各部の名称と機能 11
共通 11
パラメーターのデフォルト値入力 11
イベント(ノート、パート、ブレークポイント)のコピー 11
イベントの複数選択 11
イベントの範囲選択 11
VOCALOID5 Editor の機能画面 12
NEW PROJECT 12
OPEN 13
RECENT OPEN 13
NEWS 13
メニューバー 14
ファイル 14
新規 [Command]+[N] (Mac) / [Ctrl]+[N] (Win) 14
開く [Command]+[O] (Mac) / [Ctrl]+[O] (Win) 14
最近使った項目を開く 14
閉じる [Command]+[W] (Mac) 15
保存 [Command]+[S] (Mac) / [Ctrl]+[S] (Win) 15
名前を付けて保存 [Command]+[Shift]+[S] (Mac) / [Ctrl]+[Shift]+[S] (Win) . 15
インポート 15
オーディオミックスダウン [Command]+[Option]+[Shift]+[S] (Mac) / [Ctrl]+[Alt]+[Shift]+[S] (Win) 15
VOCALOID5 Editor を終了 [Command]+[Q] (Mac) / [Alt]+[F4] (Win) 16
編集 17
元に戻す [Command]+[Z] (Mac) / [Ctrl]+[Z] (Win) 17
やり直し [Command]+[Y] (Mac) / [Ctrl]+[Y] (Win) 17
切り取り [Command]+[X] (Mac) / [Ctrl]+[X] (Win) 17
コピー [Command]+[C] (Mac) / [Ctrl]+[C] (Win) 17
貼り付け [Command]+[V] (Mac) / [Ctrl]+[V] (Win) 18
削除 [Delete] (Mac/Win) 18

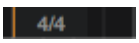
複製 [D] (Mac/Win) 18
全てを選択 [Command]+[A] (Mac) / [Ctrl]+[A] (Win) 18
VOCALOID トラック作成 18
Audio トラック作成 18
VOCALOID パートの結合 [Command]+[J] (Mac) / [Ctrl]+[J] (Win) 18
ジョブ 19
テンポと拍子をインポート 19
VOCALOID パートをメディアに追加 19
パートをオーディオ書き出し 19
オーディオパートのゲインノーマライズ 20
歌詞の流し込み [Command]+[I] (Mac) / [Ctrl]+[I] (Win) 20
発音記号を言語に合わせて変換 20
歌詞入力モード [Command]+[R] (Mac) / [Ctrl]+[R] (Win) 20
表示 21
拍子を表示 21
テンポトラック表示 21
マスターボリュームトラック表示 21
下ゾーンの開閉 [F4],[Command]+[T] (Mac) / [F4],[Ctrl]+[T] (Win) 21
オーディオエフェクトエリアの開閉 [Command]+[U] (Mac) / [Ctrl]+[U] (Win) 22
コントロールパラメーターエリアの開閉 [Command]+[P] (Mac) / [Ctrl]+[P] (Win) 22
フルスクリーンにする [Command]+[Ctrl]+[F] (Mac) 22
ウィンドウ (Mac) 22
しまう [Command]+[M] (Mac) 22
拡大/縮小 22
環境設定 [Command]+[,] (Mac) 23
オーディオ *1 23
表示 24
設定 24
ヘルプ 25
検索(Mac) 25
VOCALOID5 Editor について(Win) 25
リファレンスマニュアル [F1] 26

チュートリアル 26
アップデート確認 26
コンテンツをダウンロード 26
ニュース 26
vocaloid.com 27
Track Editor 28
Track Editor Tools 28
矢印ツール [Command]+[1] (Mac) / [Ctrl]+[1] (Win) 28
鉛筆ツール [Command]+[2] (Mac) / [Ctrl]+[2] (Win) 28
はさみツール [Command]+[3] (Mac) / [Ctrl]+[3] (Win) 28

クオンタイズツール 28
Track Editor Controls 29
リピート [C] 29
オートスクロール [F] 29
停止 / 先頭に戻る [Space] 29
再生 [Space] 29
録音 29

Time Display [/], [Num /] 30

パフォーマンスメーター 30
メディア [F5] 30
 ミキサー [F3] 30


ルーラー 30
スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定 30


拍子 トラック 30

テンポトラック 31

マスターボリューム 31
Track View Header 31

トラックカラー 31

Track Name 31

Solo 31

Mute 31

Recording 31

パンポットスライダー 31

ボリュームフェーダー 31
Track View 32

Zoom in / out 32

スクロールバー 32
コンテキストメニュー 32
VOCALOID Part 35
Audio Part 36
ボリューム/パンポットオートメーション 36
Musical Editor 37
Musical Editor Tools 37

矢印ツール [Command]+[1] (Mac) / [Ctrl]+[1] (Win) 37

鉛筆ツール [Command]+[2] (Mac) / [Ctrl]+[2] (Win) 37

はさみツール [Command]+[3] (Mac) / [Ctrl]+[3] (Win) 37

クオンタイズ 37
Musical Editor Controls 38

エモーションツール [Command]+[E] (Mac) / [Ctrl]+[E] (Win) .. 38
エモーションツール一時切り替え 40

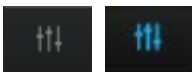
アタックリリースエフェクト [Command]+[D] (Mac) / [Ctrl]+[D] (Win) 40

ブレス [Command]+[B] (Mac) / [Ctrl]+[B] (Win) 40

ルーラー 40
スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定 41
パート長の変更 41
Piano Roll Header 41
確認音 41

Piano Roll 41
Zoom in/out 41
ピッチカーブ 41
コンテキストメニュー 42
歌詞・発音記号の入力 [Enter]*1 42
発音記号候補表示 43
メリスマ記号 43
パートが存在しない位置にノート入力でパート伸長 43
次のノートを選択する [Right] 43
前のノートを選択する [Left] 43
音符の選択範囲を右にひとつ拡げる [Shift]+[Right] 43
音符の選択範囲を左にひとつ拡げる [Shift]+[Left] 43
音符を半音上げる [Up] 43
音符を半音下げる [Down] 44
音符を 1 オクターブ上げる [Shift]+[Up] 44
音符を 1 オクターブ下げる [Shift]+[Down] 44
次のノートの歌詞入力 [Tab] 44
前のノートの歌詞入力 [Shift]+[Tab] 44
Control Parameter 44
コントロールパラメーターエリアの開閉 [Command]+[P] (Mac) / [Ctrl]+[P] (Win) 44
コントロールパラメーターの入力 [Enter]*1 44
各コントロールパラメーターの説明 45
アタックリリースエフェクト 46
歌詞編集 46
Effect の適用/解除方法 46
Effect の調整 47
Effect のカテゴリー 47
ボイスバンク専用のアタックリリースエフェクトについて 48
Voice 選択 49
Voice 設定方法 49
Voice Word Search 49
Voice Language Search 49

スタイル選択 50
スタイルプリセット設定方法 50
Style Word Search 50
Style Tag Search 50
スタイルプリセット情報の編集 51
スタイルプリセットの削除 51
スタイルカスタマイズ画面への遷移 51
スタイルカスタマイズ設定 52
スタイル選択画面へ戻る 52
スタイルプリセット切り替え(プルダウン) 52
スタイルプリセットの保存 52
SINGING SKILL 52
SKILL 53
AMOUNT 53
VOICE COLOR 53
EXCITER 53
GROWL 53
BREATHINESS 53
AIR 53
MOUTH 53
CHARACTER 53
ROBOT VOICE 54
DEFAULT LYRIC 54
BREATH 54
AUDIO EFFECT 54
オーディオエフェクト追加方法 54
オーディオエフェクト削除方法 54
オーディオエフェクトエリアの開閉 [Command]+[U] (Mac) / [Ctrl]+[U] (Win) 55
バイパスの方法 55
ルーティングの変更 55
各オーディオエフェクトのプリセット 55
GAIN 55
DE-ESSER 56

COMPRESSOR 56
EQUALIZER 57
DISTORTION 57
CHORUS 58
PHASER 58
TREMOLO 59
AUTOPAN 59
DELAY 60
REVERB 60
オーディオパート編集 61
Change Pitch 61
Reverse 61
Time Stretch [Option]+ドラッグ（Mac) / [Alt]+ドラッグ（Win) 62
Audio Effect 追加 62
Media 63
メディアの種類（VOCALOID と WAV) 63
Media Word Search 63
Media Tag Search 64
Media Preview 機能 64
Media の貼り付け方 64
メディア情報の編集 66
メディアの削除 66
VOCALOID パートをメディアに追加 66
 Mixer 67
トラックオーディオエフェクトボタン 67
オーディオアウトプットルーティン設定 67
パンポットスライダー 67
ボリュームフェーダー 68
Solo 68
Mute 68
MIDI Recording 68

マスターオーディオエフェクト 68

Master Volume Fader..... 69

VST/AU 版について..... 70

DAW プロジェクトファイルへのシーケンス保存..... 70

VOCALOID5 VST/AU 版からの操作について..... 70

テンポ同期機能..... 70

ReWire™対応について..... 70

DAW との接続..... 70

付録..... 72

発音記号..... 72

VOCALOID5 発音記号一覧表(英語)..... 72

VOCALOID5 発音記号一覧表(日本語)..... 75

VOCALOID5 発音記号一覧表(韓国語)..... 77

VOCALOID5 発音記号一覧表(スペイン語)..... 79

VOCALOID5 発音記号一覧表(中国語)..... 81

VOCALOID5 発音記号一覧表(中国語)(bopomofo)..... 84

ショートカットキー..... 87

ファイル..... 87

編集..... 87

ジョブ/表示/ウィンドウ/設定/ヘルプ..... 88

Track Editor Tools..... 88

Track Editor Controls..... 88

Track View..... 89

メディア、ミキサー..... 89

Musical Editor Tools..... 89

Musical Editor Controls..... 90

Piano Roll..... 90

Control Parameter..... 90

共通..... 91

トラブルシューティング Q & A..... 92

ご使用上の注意

- 使用許諾について
  - 本商品は、「エンドユーザー使用許諾契約」に同意されたお客様のみご使用いただけます。
  - インストール時には使用許諾契約を必ずご確認ください。
- 動作環境について
  - 本商品の動作環境は本商品の公式サイトに記載されていますので、ご使用前に必ずご確認ください。
  - 尚、本動作環境以外でのご使用に関しましては保証致しかねます。また、掲載されている動作環境においても、各ソフトウェア、ハードウェア固有の設計仕様や使用環境などの違いにより、使用できない可能性があります。
  - 記載されている条件を満たしている環境での動作をすべて保証するものではありません。
  - 環境などに依存するトラブルでの返品は承れません。予めご了承ください。
- サポート
  - 本製品に関するお問合せは下記の専用窓口にて承ります。
  - ヤマハ製品 VOCALOID お客様センター (https://www.vocaloid.com/support/)
- マニュアル
  - 本マニュアルでは、VOCALOID5 の使い方をご案内しています。

*) 本マニュアルの画像は macOS 10.13.x または Windows 10 でご案内しています。

VOCALOID(ボーカロイド)およびボカロは、ヤマハ株式会社の登録商標です。
VST ならびに ASIO は Steinberg Media Technologies GmbH のソフトウェアならびに登録商標です。
ReWire は、Propellerhead Software AB の登録商標です
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macintosh、macOS および Audio Units は、Apple Inc.の登録商標です。
その他 記載の商品名 ならびに会社名は、各社の登録商標ならびに商標です。

各部の名称と機能

共通

パラメーターのデフォルト値入力

フェーダーやノブを[Command]キー（Mac)または[Ctrl]キー（Win) +クリックすることで、デフォルト値にリセットすることができます。

イベント(ノート、パート、ブレークポイント)のコピー

右クリックでコンテキストメニューが開き、「コピー」を選択できます。

イベントの複数選択

[Command]キー（Mac)または[Ctrl]キー（Win)を押しながらクリックすることで、複数選択が可能になります。

イベントの範囲選択

矩形選択することで、範囲選択をすることができます。

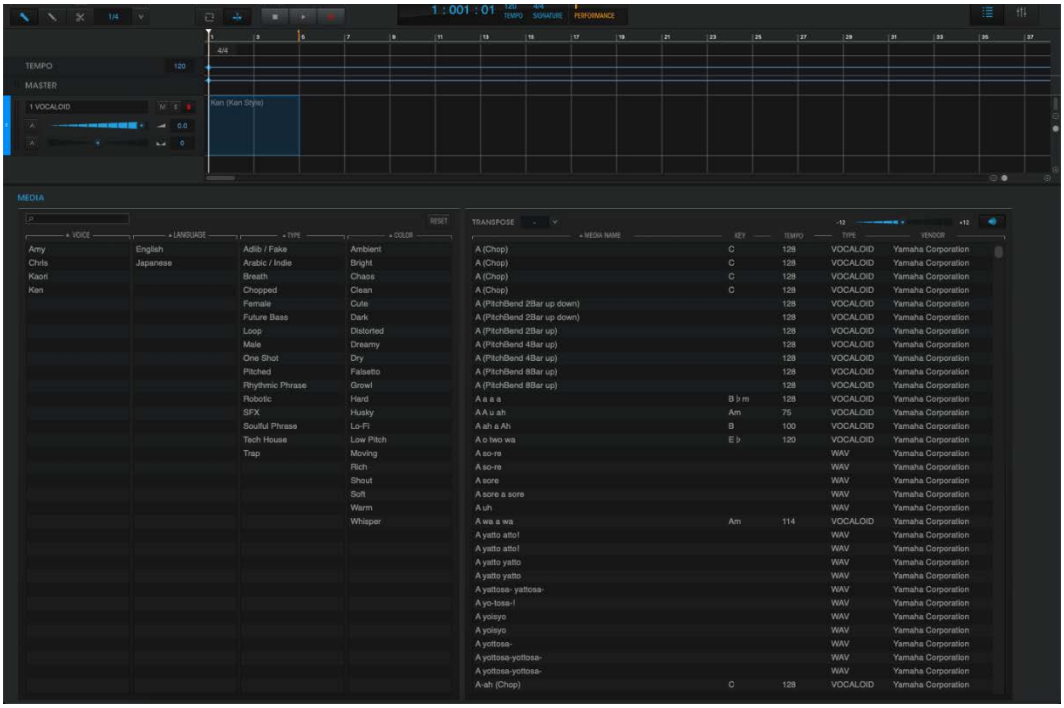
VOCALOID5 Editor の機能画面

起動時の画面です。

NEW PROJECT

新しい VOCALOID5 シーケンスファイルを作成します。

起動後、メディア画面が表示されます。



OPEN

以前作成したファイルや、他のシーケンサーソフトで作ったファイルを VOCALOID5 Editor で開きます。

以前作成した VOCALOID 5 ファイル(.vpr)を開いた場合、メディア画面は表示されません。

RECENT OPEN

以前作成したファイルをリスト表示しています。選択後、右下の OPEN ボタンを押すことで選択したファイルが開きます。

NEWS

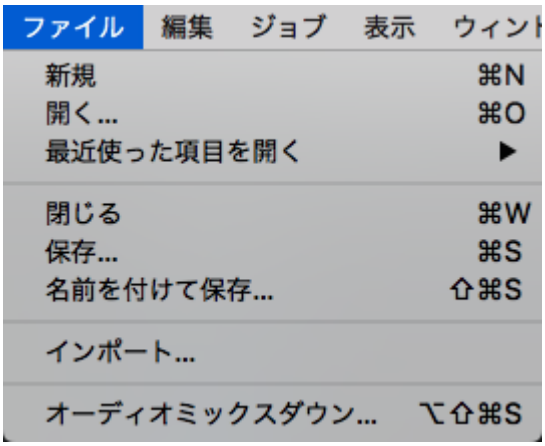
VOCALOID に関する最新情報が掲載されます。Prev/Next ボタンで表示内容を前後に移動することができます。

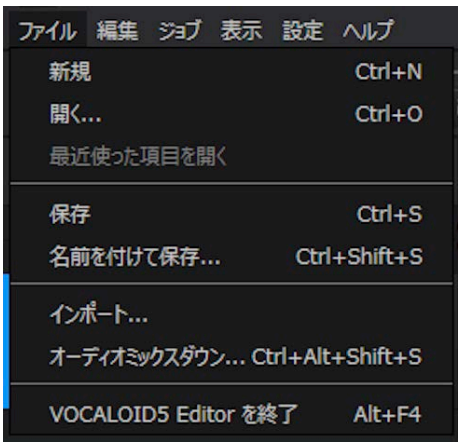
メニューバー

VOCALOID5 Editor で操作できるメニューが項目分けされています。

ファイル

VOCALOID5 ファイル(VOCALOID5 Editor で取り扱うファイル)について、基本的な操作に関するメニューを開きます。





新規 [Command]+[N] (Mac) / [Ctrl]+[N] (Win)

新しい VOCALOID5 シーケンスファイルを作成します。

開く [Command]+[O] (Mac) / [Ctrl]+[O] (Win)

以前作成したファイルや、他のシーケンサーソフトで作ったファイルを VOCALOID5 Editor で開きます。

VOCALOID5 Editor で開けるファイルは以下のとおりです。

- VOCALOID5 ファイル (.vpr)
- VOCALOID4 ファイル (.vsqx) *1
- VOCALOID3 ファイル (.vsqx) *1

*1 VOCALOID トラックのみ読み込み可能です。オーディオトラックは読み込みません。

最近使った項目を開く

最近使用した(開いた)ファイル名が表示されます。

表示されているファイル名をクリックすることで、ファイルが開きます。

閉じる [Command]+[W] (Mac)

開いている VOCALOID5 シーケンスファイルを閉じます。

保存 [Command]+[S] (Mac) / [Ctrl]+[S] (Win)

開いている VOCALOID5 シーケンスファイルを保存します。

名前を付けて保存 [Command]+[Shift]+[S] (Mac) / [Ctrl]+[Shift]+[S] (Win)

新たに名前を付けて保存します。

表示されるダイアログでファイルの保存場所とファイル名を指定し、［保存］をクリックします。

インポート

現在開いている VOCALOID5 シーケンスファイルに、別のシーケンスファイル(VOCALOID5/4/3 で作成したファイル)や SMF(Standard MIDI File)を読み込み、統合します。

- ファイルにあるすべてのトラックとパートをインポートします。
- トラックやパートを個別に選択することはできません。
- 「テンポと拍子を読み込みますか？」というダイアログが開く場合、「はい」を選択すると、現在のプロジェクトのテンポと拍子情報は削除され、読み込んだファイル内のテンポと拍子情報で上書きされます。

オーディオミックスダウン [Command]+[Option]+[Shift]+[S] (Mac) / [Ctrl]+[Alt]+[Shift]+[S] (Win)

開いているシーケンスファイルを標準 WAV フォーマット(.wav)のオーディオファイルとしてエクスポートします。

トラックセクション

- 「マスタートラック」を選択した場合、各トラックにて設定されたボリュームおよびパンのオートメーション、マスターボリュームのオートメーシ

ョン、パートエフェクト、トラックエフェクト、マスターエフェクトの全てが適用された状態でエクスポートされます。

- 「マルチチャンネル」を選択した場合、まず書き出すトラックにチェックを入れてください。各トラックのファイル名は、[タイトル]_[トラック番号]_[トラック名]となります。パートエフェクトとトラックエフェクトは適用されますが、マスターエフェクトはバイパスされた状態で書き出されます。また、各トラックのボリュームおよびパンのオートメーションは適用されますが、マスターボリュームオートメーションは適用されません。

オーディオエンジン出力

- VOCALOID の内部動作は、サンプリング周波数が 44100 Hz、量子化ビット数が 16bit で固定です。
- 「オーディオエフェクトをバイパス」を選択することで、全てのエフェクトをバイパスして書き出します。

VOCALOID5 Editor を終了 [Command]+[Q] (Mac) / [Alt]+[F4] (Win)

VOCALOID5 Editor を終了します。

開いているシーケンスファイルが編集されている場合、「保存しますか？」という旨の確認ダイアログが表示されます。

編集

編集に関するメニューを開きます。

- それぞれのエリア内で 右クリックで開くメニューや、ショートカットキーから操作できる機能もあります。

元に戻す [Command]+[Z] (Mac) / [Ctrl]+[Z] (Win)

直前の編集作業を元に戻します。元に戻す回数に制限はありません。

やり直し [Command]+[Y] (Mac) / [Ctrl]+[Y] (Win)

「元に戻す」作業で行われた状態を、それ以前の状態に戻す機能です。

「元に戻す」を一度実行した後、「やり直し」を一度実行することで「元に戻す」を使用する前の状態に戻ります。

また「元に戻す」機能と同様に、やり直し回数にも制限はありません。

切り取り [Command]+[X] (Mac) / [Ctrl]+[X] (Win)

選択したトラック、パート、ノート、パラメーターを切り取ります。

コピー [Command]+[C] (Mac) / [Ctrl]+[C] (Win)

選択したトラック、パート、ノート、パラメーターをコピーします。

貼り付け [Command]+[V] (Mac) / [Ctrl]+[V] (Win)

「切り取り」や「コピー」などで選択したトラック、パート、ノート、パラメーターを貼り付けます。

削除 [Delete] (Mac/Win)

現在選択されているトラック、パート、ノート、パラメーターを削除します。

複製 [D] (Mac/Win)

現在選択されているパート、ノートをそのイベントの後方に複製します。選択されているトラックのオートメーション、コントロールパラメーターも同時に複製されます。イベントの長さに応じて複製される位置が決定されます。

全てを選択 [Command]+[A] (Mac) / [Ctrl]+[A] (Win)

現在編集されているミュージカルエディター画面内の、すべてのノートとコントロールパラメーターのデータを選択します。

VOCALOID トラック作成

選択したトラックの下に、新規 VOCALOID トラックが生成されます。

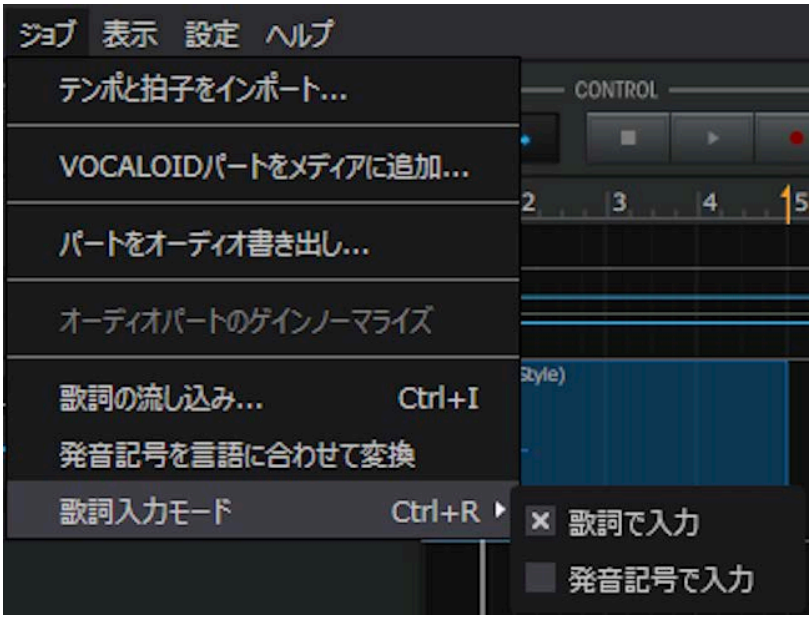
Audio トラック作成

選択したトラックの下に、新規 Audio トラックが生成されます。

VOCALOID パートの結合 [Command]+[J] (Mac) / [Ctrl]+[J] (Win)

連続する 2 つの VOCALOID パートを 1 つのパートにまとめます。

ジョブ



テンポと拍子をインポート

選択した MIDI ファイルからテンポと拍子情報をプロジェクトに展開します。現在のプロジェクトにあるテンポと拍子情報を上書きします。

VOCALOID パートをメディアに追加

VOCALOID パートを MIDI フレーズ(メディア)として追加します。複数パートを同時に追加することはできません。

パートをオーディオ書き出し

VOCALOID パートをオーディオファイルに書き出します。

オーディオパートのゲインノーマライズ

オーディオパートの最大レベルを 0dB FS にノーマライズします。複数のオーディオパートを選択できます。

歌詞の流し込み [Command]+[I] (Mac) / [Ctrl]+[I] (Win)

歌詞を複数のノートにまとめて入力します。選択したノートを開始点として歌詞を流し込みます。

発音記号を言語に合わせて変換

「ファイル」メニューの「インポート」を使ってインポートした MIDI ファイルの歌詞を VOCALOID5 Editor で発音できるデータに変換します。例えば、ボイスの言語を変えても、各ノートの発音記号が自動変換されません。この機能を使用して、発音記号を変換してください。

歌詞入力モード [Command]+[R] (Mac) / [Ctrl]+[R] (Win)

以下 2 つのモードを切り替えることができます。

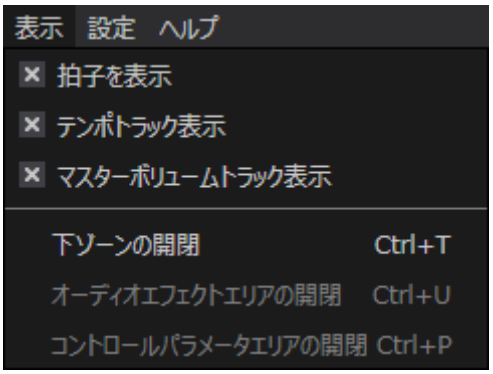
歌詞で入力

ノート下の歌詞をダブルクリックし、歌詞を入力します。

発音記号で入力

ノート下の歌詞をダブルクリックし、テキストボックスで発音記号を直接編集します。

表示



拍子を表示

トラックエディターの上部にあるルーラーに、拍子を表示します。

テンポトラック表示

トラックエディターに、テンポトラックを表示します。

マスターボリュームトラック表示

トラックエディターに、マスターボリュームトラックを表示します。

下ゾーンの開閉 [F4],[Command]+[T] (Mac) / [F4],[Ctrl]+[T] (Win)

下ゾーンを開閉します。

下ゾーンが閉じられていた場合、直前に表示していた下記の下ゾーンを表示します。

- Musical Editor 画面
- Voice 選択画面

- Style 選択画面
- Style Customize 画面
- Audio Part Edit 画面
- Media 画面
- Mixer 画面

オーディオエフェクトエリアの開閉 [Command]+[U] (Mac) / [Ctrl]+[U] (Win)

オーディオエフェクトエリアを開閉します。

コントロールパラメーターエリアの開閉

[Command]+[P] (Mac) / [Ctrl]+[P] (Win)

コントロールパラメーターエリアを開閉します。

フルスクリーンにする [Command]+[Ctrl]+[F] (Mac)

エディター画面をフルスクリーン表示します。

ウィンドウ (Mac)

しまう [Command]+[M] (Mac)

開いている画面を Dock にしまいます。

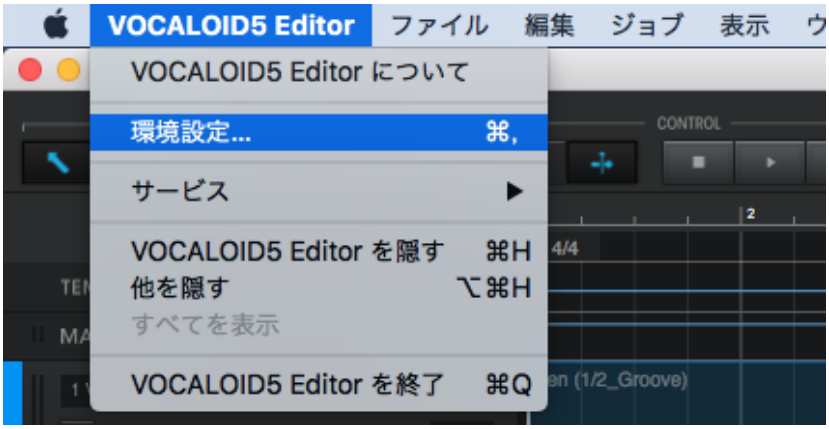
拡大/縮小

開いている画面を最大にします。もしくは元のサイズに戻します。

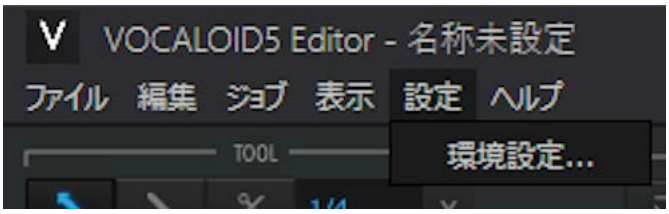
環境設定 [Command]+[,] (Mac)

設定に関するメニューを開きます。

Mac 版では、メニューバーの「VOCALOID5 Editor」にあります。



Windows 版では、メニューバーの「設定」にあります。



環境設定画面では、3 つのタブ(オーディオ, 表示, 設定)があり、それぞれ関連項目の設定ができます。

オーディオ *1

- オーディオデバイス: オーディオデバイスを選択します。
- ステレオ出力 Left: Lch の出力先を選択します。
- ステレオ出力 Right: Rch の出力先を選択します。
- バッファーサイズ: バッファーサイズを選択します。
- サンプリングレート: サンプリング周波数を選択します。
- MIDI デバイス: MIDI デバイスを表示します。

*1 この機能は VST/AU 版にはありません。

表示

- VOCALOID トラックカラー: VOCALOID トラックの色を 16 色から選択します。
- オーディオトラックカラー: Audio トラックの色を 16 色から選択します。
- 小節数オフセット: 開始小節数を設定します。

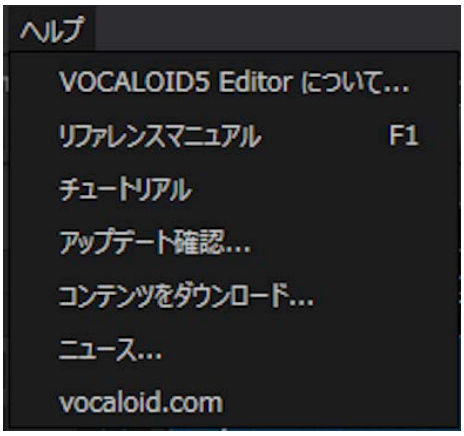
設定

- デフォルトボイス: 新規 VOCALOID パートを作成したときに設定される Voice を選択します。
- 起動時にコンテンツのアップデートをチェック
  - チェックを入れると、起動時にコンテンツのアップデートをチェックします。
- 起動時に VOCALOID5 Editor のアップデートをチェック
  - チェックを入れると、起動時にアップデートをチェックします。
- サーバー接続のタイムアウト時間(秒): VOCALOID5 Editor 起動時に、新しいアップデータがリリースされているかを、インターネット回線を通じてチェックします。その待ち時間の最大値を設定します。(初期設定：3 sec)
- 停止時に再生開始位置へ戻る*2: このオプションが有効な場合、再生を停止すると再生開始位置にソングポジションが戻ります。

  *2 この機能は VST/AU 版にはありません。

ヘルプ

ヘルプに関するメニューを開きます。



検索(Mac)

探しているメニュー項目を入力してから、メニュー項目の結果の上にマウスポインタを置きます。

VOCALOID5 Editor について(Win)

VOCALOID5 Editor のシステムバージョンが書かれたアバウト画面が開きます。

Mac 版の場合、メニューバー「VOCALOID5 Editor」から選択できます。

リファレンスマニュアル [F1]

VOCALOID5 Editor のリファレンスマニュアルを Web ブラウザで開きます。

チュートリアル

VOCALOID5 Editor のチュートリアルを Web ブラウザで開きます。

アップデート確認

新しいバージョンのアップデータがリリースされているかをチェックします。

インターネットに接続されている必要があります。

コンテンツをダウンロード

新しく配信されたコンテンツをダウンロードします。

ニュース

VOCALOID に関する最新情報が掲載されます。

vocaloid.com

Web ブラウザより、“ボーカロイド 公式サイト”を開きます。

Track Editor

Track Editor Tools

矢印ツール [Command]+[1] (Mac) / [Ctrl]+[1] (Win)

主に選択／編集の操作をします。

コンピューターのキーボード上の[Command]キー (Mac)や[Ctrl]キー (Win)との組み合わせ(押しながらクリック)で、複数選択もできます。

- 矢印ツールを選択している状態でも、[Shift]キーを押している間は鉛筆ツールに切り替わります。

鉛筆ツール [Command]+[2] (Mac) / [Ctrl]+[2] (Win)

新しくパートやオートメーションの入力 および テンポや拍子の編集など、主に入力／編集の操作をします。

- 鉛筆ツールは、メジャールーラーやメニューバー、ツールバーに移動すると、自動的に矢印ツールに切り替わります。

はさみツール [Command]+[3] (Mac) / [Ctrl]+[3] (Win)

パートを分割します。

クオンタイズツール

プルダウン表示されたリストから選択した値（オフ以外）に、パート入力位置のタイミングを自動補正します。入力および移動したパートの先頭が、設定値の整列位置になります。

- [Command]キー (Mac)または[Ctrl]キー (Win)を押しながらマウスを操作することで、一時的にクオンタイズをオフにできます。

Track Editor Controls

リピート [C]

トラック内のスタートマーカー とエンドマーカー の間を繰り返し再生します。再生を止めるには、停止 を押します。

オートスクロール [F]

オートスクロールのオン／オフを切り替えます。

- オートスクロールがオンの場合：
  - ソングポジションにエディター画面が追従していくため、常に再生位置を確認できます。
- オートスクロールがオフの場合：
  - 再生時に右へ移動していくソングポジションに画面が追従しません。画面端から先のソングポジションの動きは見えなくなります。

停止 / 先頭に戻る [Space]

再生を停止します。

ボタンをダブルクリックすることで、先頭に戻ります。

再生 [Space]

再生を開始します。

録音

入力された MIDI 信号を録音します。録音時は常に新規パートが作られます。

また、録音時は VOCALOID 音ではなく、ピアノ音が出力されます。

- 再生中に押すと録音状態になります。再度押すことで録音状態から抜け、再生状態になります。

Time Display [/], [Num /]

現在のソングポジションと、そのポジションにおけるテンポと拍子を表示します。

パフォーマンスメーター

コンピューターの負荷状況を示します。

メディア [F5]

エディター画面の右上にあるこのボタンを押すことで、メディア画面が開きます。

ミキサー [F3]

エディター画面の右上にあるこのボタンを押すことで、ミキサー画面が開きます。

ルーラー

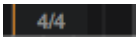
スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定

スタートマーカー を開始位置、エンドマーカー を終了位置へ設定することで、繰り返し再生する範囲を指定できます。

メジャールーラー上に表示させたそれぞれのマーカーは、ドラッグしながら任意の時間軸(クオンタイズで設定された間隔)へスライド移動できます。

スタートマーカーは常にエンドマーカーよりも前に置かれます。

スタートマーカーやエンドマーカーの位置を変更すると、自動的にリピートモードはオンになり、リピート範囲の帯の色が変わります。



拍子 トラック

現在のソングポジション位置の拍子が表示されます。

ダブルクリックで編集、コンテキストメニューから新規作成を選択することで追加もできます。

テンポトラック

テンポ情報を表示します。「鉛筆ツール」を使用することでテンポ情報を入力、「矢印ツール」で編集できます。

マスターボリューム

マスターボリューム情報を表示します。「鉛筆ツール」を使用することでボリューム情報を入力、「矢印ツール」で編集できます。

Track View Header

トラックカラー

トラックカラーを 16 色から選択します。

選択すると、トラックヘッダーやパート自体、VOCALOID パートの場合はノートの色も変更されます。

Track Name

トラックネームを設定します。

Solo

任意のトラックのみを出力させます。

Mute

任意のトラックからの出力をミュート(遮断)します。

Recording

トラックを録音状態にします。VOCALOID トラックのみの機能です。

パンポットスライダー

トラックの定位を操作します。

ボリュームフェーダー

トラックの出力レベルを操作します。

Track View

Zoom in / out

横方向ズームイン [H]
トラック表示の横幅を調節します。

横方向ズームアウト [G]
トラック表示の横幅を調節します。

横方向ズームインアウトホイール [Command]+[Shift]+[ホイール] (Mac) / [Ctrl]+[Shift]+[ホイール] (Win)
トラック表示の横幅を調節します。

縦方向ズームイン [Shift]+[H]
トラック表示の縦幅を調節します。

縦方向ズームアウト [Shift]+[G]
トラック表示の縦幅を調節します。

縦方向ズームインアウトホイール [Command]+[ホイール] (Mac) / [Ctrl]+[ホイール] (Win)
トラック表示の縦幅を調節します。

オーディオパートタイムストレッチ [Option] (Mac) / [Alt] (Win)キー+ドラッグ
オーディオパートの右端を[Option] (Mac) / [Alt] (Win)キー+ドラッグ操作することで、タイムストレッチが可能になります。

スクロールバー

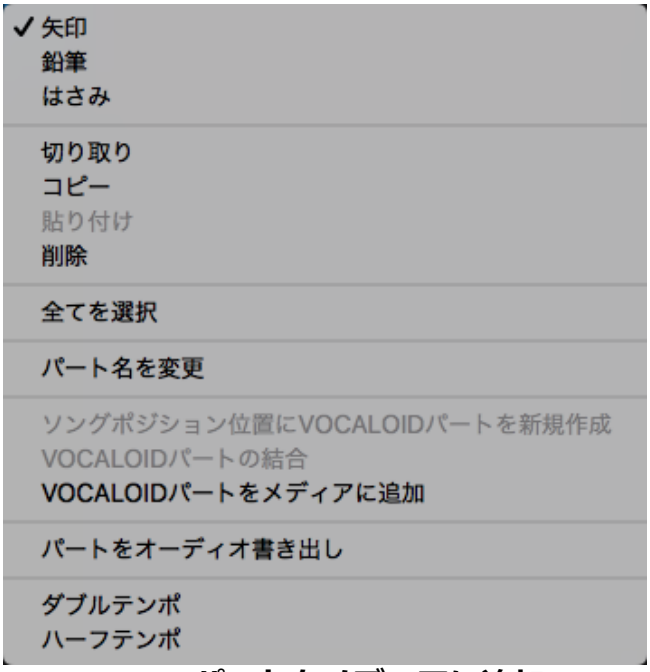
ドラッグ操作でトラックの横表示位置を変更できます。

コンテキストメニュー

ツールの変更やコピー＆ペースト作業などが可能です。

画面ごとに機能は異なります。

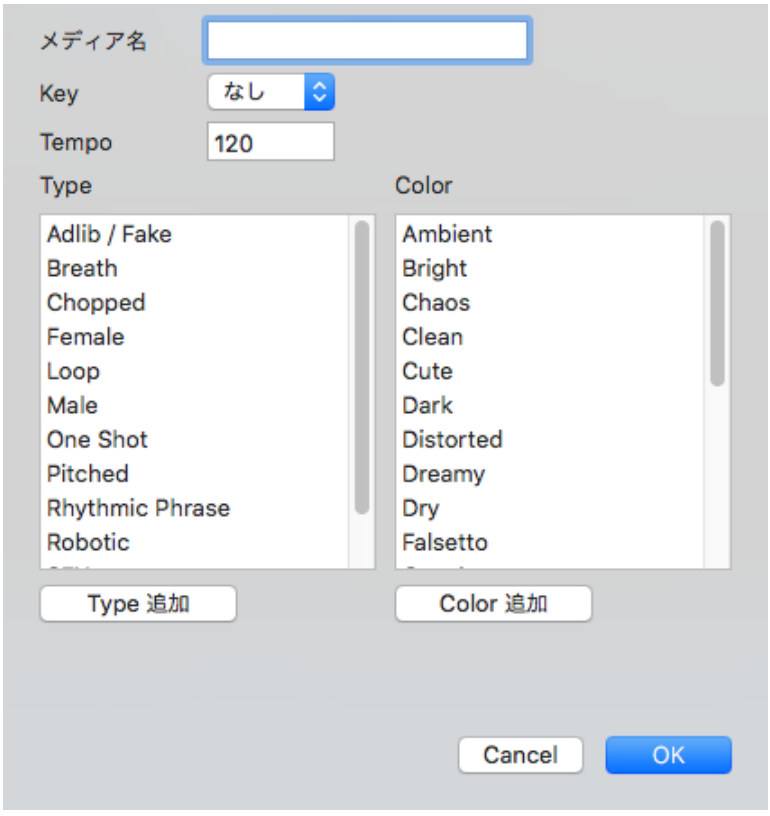
以下は、VOCALOID Part の場合です。



VOCALOID パートをメディアに追加

VOCALOID パートをメディアに追加します。

以下のダイアログ画面が表示され、メディアネームやタグ(タイプ/カラー)以外に、キーやテンポの設定が可能になります。



- キーを設定しない場合は「なし」を選択してください。
- テンポは小数点第 2 位まで設定することが可能です。

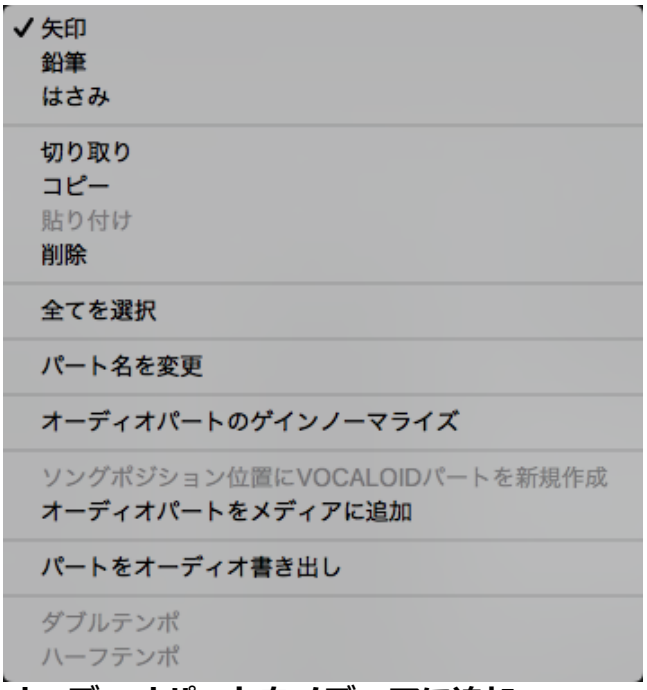
ダブルテンポ

選択した VOCALOID パートのパート長が、半分になります。テンポを倍にしたような効果が得られます。

ハーフテンポ

選択した VOCALOID パートのパート長が、倍になります。テンポを半分にしたような効果が得られます。

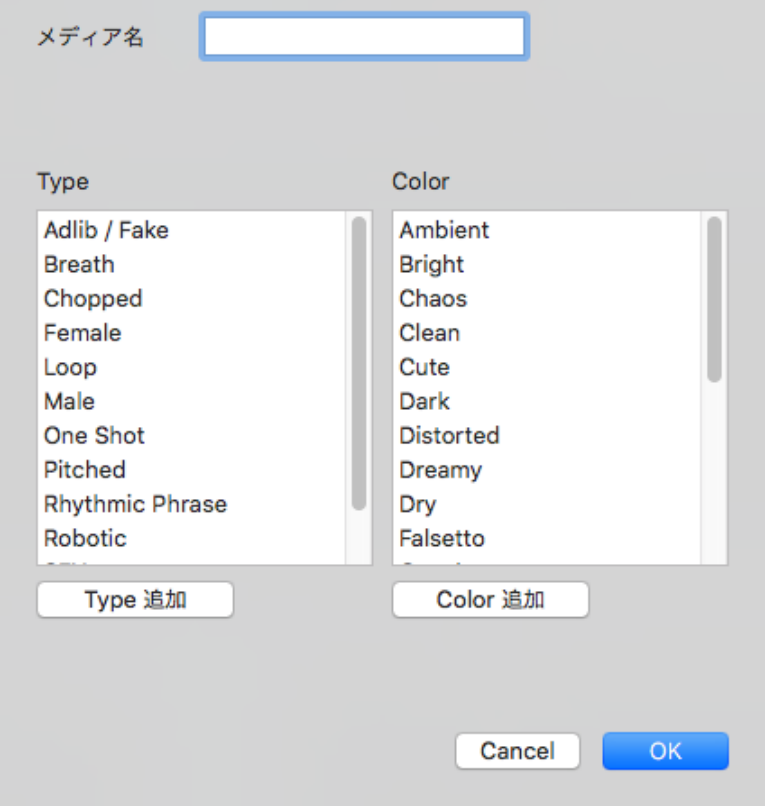
以下は、Audio Part の場合です。



オーディオパートをメディアに追加

オーディオパートをメディアに WAV ファイルとして追加します。

以下のダイアログ画面が表示され、メディアネームやタグ(タイプ/カラー)の設定が可能になります。



- 追加された WAV ファイルは、44.1kHz/16bit フォーマットとなります。

VOCALOID Part

MIDI データを打ち込んで、合成してボーカルを作成するためのパートです。

合成中はパートが左から右に徐々に塗りつぶされ、塗りつぶされた部分から合成音を聞くことができます。(10 分を超える長いパートの場合は、下から上に塗りつぶされ、塗りつぶしが全て完了してから合成音を聞くことができます。)

Audio Part

オーディオパートを表示します。パート内にオーディオファイルのサムネイル表示がされます。

使用可能なファイルフォーマットに関しては、以下をご参照ください。

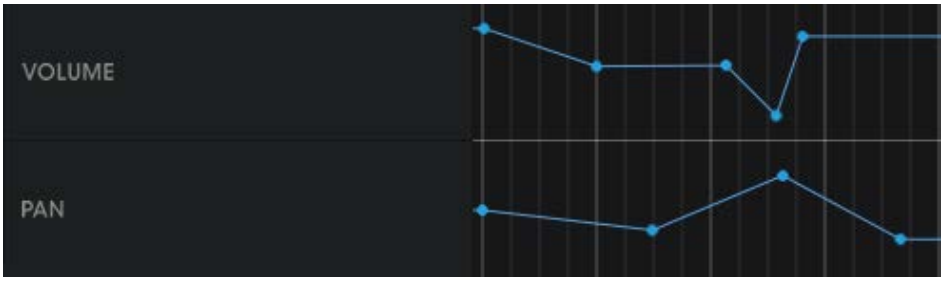
ビット数	固定小数点：8 bit, 16 bit, 24 bit 浮動小数点：32 bit
サンプリングレート	44.1 kHz, 48 kHz, 96 kHz, 192 kHz
ファイル形式	WAV のみ

Finder(macOS)または Explorer(Windows)から、ドラッグ・アンド・ドロップで貼り付けることができます。

貼り付けたオーディファイルは、VOCALOID の内部動作仕様に従い、44.1kHz/16bit フォーマットに変換されます。

ボリューム/パンポットオートメーション

ボリュームとパンポットのオートメーションを書き込むことができます。スライダー左側の矢印をクリックすると開きます。



Musical Editor

Musical Editor Tools

矢印ツール [Command]+[1] (Mac) / [Ctrl]+[1] (Win)

ノートやコントロールパラメーターのブレークポイントなどのイベントを選択または移動するときに使用します。

鉛筆ツール [Command]+[2] (Mac) / [Ctrl]+[2] (Win)

ノートやコントロールパラメーターを入力するときに使用します。

はさみツール [Command]+[3] (Mac) / [Ctrl]+[3] (Win)

ノートの分割ができます。

分割前のノートに発音記号プロテクトがかかっていた場合、分割後のノートはプロテクトがかかっていない状態になります。

クオンタイズがオンの場合、分割位置はクオンタイズに従います。

クオンタイズ

入力するノート位置やコントロールパラメーター位置に対するクオンタイズ、およびノート長に対するクオンタイズを設定します。

- [Command]キー (Mac)または[Ctrl]キー (Win)を押しながらマウスを操作することで、一時的にクオンタイズをオフにできます。

Musical Editor Controls

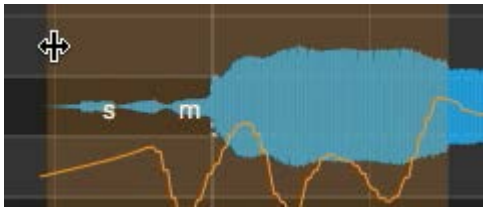
エモーションツール [Command]+[E] (Mac) / [Ctrl]+[E] (Win)

エモーションツール画面を表示するボタンです。

ここで各ノートの歌い方の“抑揚”を調整します。

- ノートに対して Singing Skill を適用していて、アタックリリースエフェクトを適用していない場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のような画面が表示され、”抑揚”を調整することが可能です。

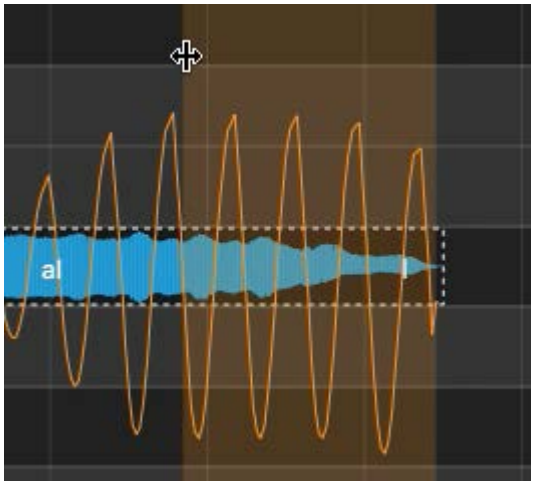
また、歌詞が子音から始まる場合は、以下の画面のように左端を横方向にドラッグすることで、コントロールパラメーターの Velocity*1 を調整するが可能です。



*1 子音の長さを調節します。歌詞が母音から始まる場合は、調整することはできません。

- ノートに対してアタックリリースエフェクトの Vibrato を適用している場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のような画面が表示され、ビブラートの周期と振幅を調整することが可能です。

左端を横方向にドラッグすることで、ビブラートのかかる範囲を調整することが可能です。



- ノートに対してアタックリリースエフェクトの Vibrato 以外を適用している場合、オレンジ色の帯の部分をクリックすることで以下のような画面が表示され、”抑揚”を調整することが可能です。

エモーションツール一時切り替え

[Option]キー(Mac) / [Alt]キー(Win)を押すことで、一時的にエモーションツールを使うことができます。

アタックリリースエフェクト [Command]+[D] (Mac) / [Ctrl]+[D] (Win)

アタックリリースエフェクトを表示するトグルボタンです。

画面最下部に Attack と Release Effect 画面が開きます。

ブレス [Command]+[B] (Mac) / [Ctrl]+[B] (Win)

スタイルで自動挿入するブレスのオン/オフができます。

ルーラー

小節や拍を表示します。

スタートマーカーまたはエンドマーカーをソングポジション位置に設定

スタートマーカーを開始位置、エンドマーカーを終了位置へ設定することで、繰り返し再生する範囲を指定できます。

メジャールーラー上に表示させたそれぞれのマーカーは、ドラッグしながら任意の時間軸(クオンタイズで設定された間隔)へスライド移動できます。

スタートマーカーは常にエンドマーカーよりも前に置かれます。

スタートマーカーやエンドマーカーの位置を変更すると、自動的にリピートモードはオンになり、リピート範囲の帯の色が変わります。

パート長の変更

細い帯の部分をクリックすることで、そのパートがアクティブパートになります。

細い帯の部分を伸縮することで、パート長を編集することができます。

Piano Roll Header

確認音

ピアノロール画面左側の鍵盤を押すことで、その音程の音が鳴ります。

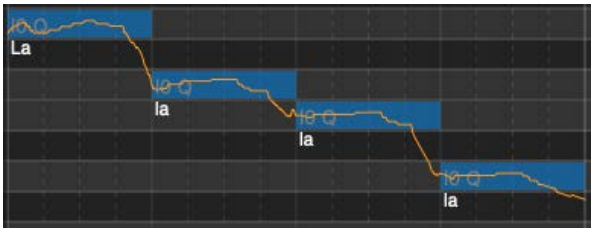
Piano Roll

Zoom in/out

縦横方向それぞれにズームインまたはズームアウトができます。

ピッチカーブ

ノートの上に一緒に表示されているオレンジ色の線は、合成音のピッチカーブを意味します。



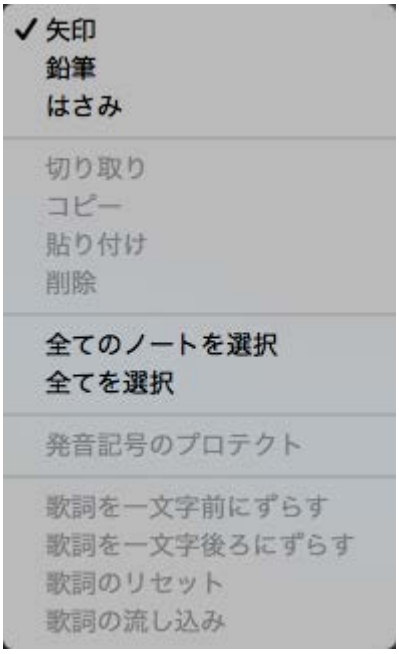
コンテキストメニュー

ツールの変更やコピー＆ペースト作業などが可能です。

画面ごとに機能は異なります。

ノートやブレークポイントといったイベント上でコンテキストメニューを開いた場合、そのイベントは選択状態になります。しかし、これまで選択していたイベントの選択状態は外れますのでご注意ください。

下記はミュージカルエディター画面の場合です。



歌詞・発音記号の入力 [Enter]*1

ノートを選択した状態で[Enter]キーを押すか、ノート下部にある歌詞をダブルクリックすることで、２つのモードに応じて Lyric または Phonetic Symbols のどちらかを編集できます。

- 歌詞で入力：歌詞で入力するモード
  - ➢ 発音記号は薄い色で表示されます。
- 発音記号で入力：発音記号で入力するモード

- 歌詞は薄い色で表示されます。

*1 複数ノートを選択している場合、またはノートとコントロールパラメーターを同時に選択している場合は動作しません。

発音記号候補表示

候補の発音記号が複数ある場合、テキストフィールドの下に、複数候補をプルダウンで表示します。

半角スペース区切りで複数単語を入力した場合、発音記号候補の表示はしません。

メリスマ記号

ハイフン[-]を入力することで、前のノートの母音を伸ばして発音することができます。

パートが存在しない位置にノート入力でパート伸長

作成したノートのノートオン位置、またはペーストしたノートのノートオン位置に一番近いパートが伸長します。

次のノートを選択する [Right]

[Right]キーを押すことで、次のノートを選択できます。

前のノートを選択する [Left]

[Left]キーを押すことで、次のノートを選択できます。

音符の選択範囲を右にひとつ拡げる [Shift]+[Right]

[Shift]+[Right]キーを押すことで、音符の選択範囲を右にひとつ拡げることができます。

音符の選択範囲を左にひとつ拡げる [Shift]+[Left]

[Shift]+[Left]キーを押すことで、音符の選択範囲を左にひとつ拡げることができます。

音符を半音上げる [Up]

[Up]キーを押すことで、音符を半音上げることができます。

音符を半音下げる [Down]

[Down]キーを押すことで、音符を半音下げることができます。

音符を 1 オクターブ上げる [Shift]+[Up]

[Shift]+[Up]キーを押すことで、音符を 1 オクターブ上げることができます。

音符を 1 オクターブ下げる [Shift]+[Down]

[Shift]+[Down]キーを押すことで、音符を 1 オクターブ下げることができます。

次のノートの歌詞入力 [Tab]

歌詞を入力する際に、テキストフィールド表示状態で[Tab]キーを押すと、次のノートの歌詞入力状態に遷移します。

前のノートの歌詞入力 [Shift]+[Tab]

歌詞を入力する際に、テキストフィールド表示状態で[Sfhit]+[Tab]キーを押すと、前のノートの歌詞入力状態に遷移します。

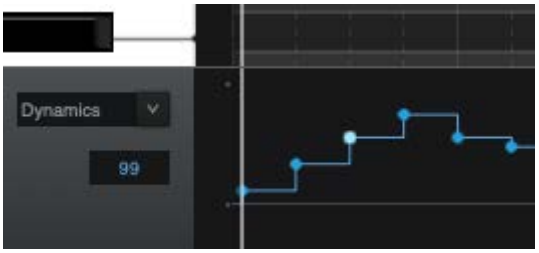
Control Parameter

コントロールパラメーターエリアの開閉 [Command]+[P] (Mac) / [Ctrl]+[P] (Win)

ミュージカルエディター画面を開いている時に、画面左下の ボタンを押すことでも、コントロールパラメーターエリアを開閉することができます。

コントロールパラメーターの入力 [Enter]*1

ミュージカルエディターツールを使用して、コントロールパラメーターを入力します。選択したコントロールパラメーターの値は、以下のようにテキストボックスに表示されます。テキストボックスの値を変更することで、選択したコントロールパラメーターのみを編集できます。



コントロールパラメーターを複数選択した場合、テキストボックスには「＊」が表示されます。入力することで、選択した複数のコントロールパラメーターの値を一括で変更できます。

*1 コントロールパラメーターを選択した状態で[Enter]キーを押すことで、テキストボックスを編集状態にできますが、ノートを同時に選択している場合には動作しません。

各コントロールパラメーターの説明

Velocity

子音の長さを調節します。

値を高くすると子音が短くなり、低くすると子音が長くなります。

Dynamics

発音の大きさを調節します。

Pitch Bend

発音のピッチを調節します。値の範囲は-8192～+8191 です。

Pitch Bend Sensitivity

Pitch Bend の感度を調節します。

値を 12 半音に設定すると、Pitch Bend を 0 から+8191 にしたときに、ピッチが 12 半音＝1 オクターブ上がります。

Exciter

声の張り具合を調節します。

Growl

うなり声の度合いを調節します。

Breathiness

発音に混ぜる息の量と母音の音色を調整します。

Air

発音に混ぜる息の量を調節します。

Mouth
発音の明瞭さ(口の開け具合)を調節します。

Character
発音のフォルマントを調節します。

値を高くすることで、女性的な発音になります。

値を低くすることで、男性的な発音になります。

Brightness
発音の明るさを調節します。

Clearness
発音の透明さを調節します。

Portamento Timing
発音のピッチが変わる位置を調節します。

アタックリリースエフェクト

歌詞編集

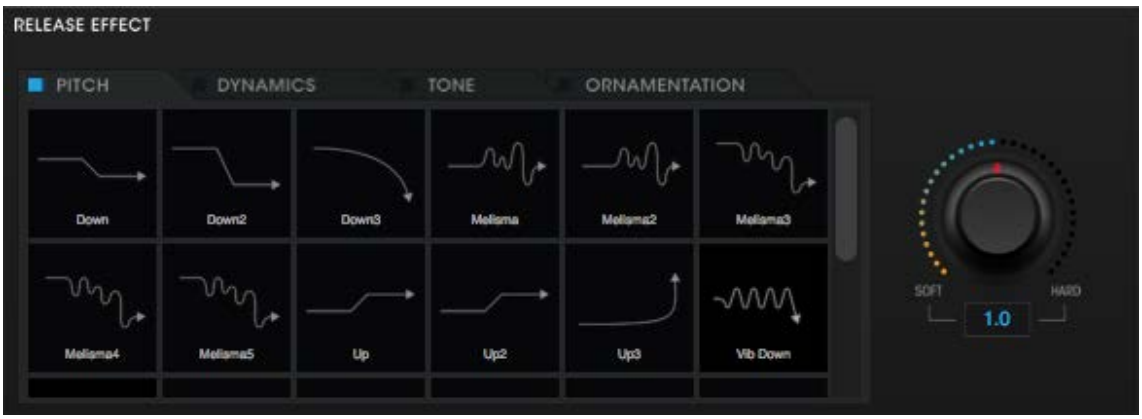
歌詞と発音記号が編集できます。

Effect の適用/解除方法

Attack/Release 属性を持つ Effect をノートに適用できます。

Effect を適用するには、アイコンをクリックします。

適用を解除するには、アイコンを再度クリックします。



Effect の調整

ノブを回すことで、各 Effect の強さを調整できます。

Effect のカテゴリー

Attack Effect と Release Effect は複数あり、それぞれ 4 つのカテゴリーに分類されています。

- PITCH
- DYNAMICS
- TONE
- ORNAMENTATION

ボイスバンク専用のアタックリリースエフェクトについて

選択しているボイスバンクが専用のアタックリリースエフェクトを持っている場合、各タブ内の先頭に表示されます。

Voice 選択

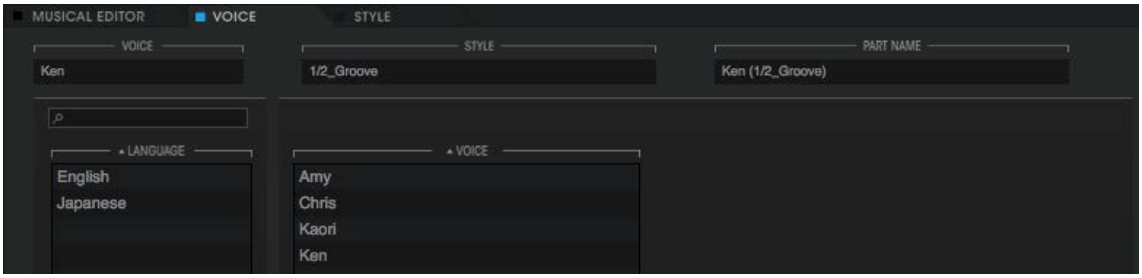
Voice 設定方法

Voice は VOCALOID パートごとに選択することができます。

VOCALOID パートを選択した状態で[Voice]タブ

を押すことで、ボイス選択画面が開きます。

複数パートを同時に選択した状態でボイス選択画面を開くことで、複数 VOCALOID パートの Voice を同一の Voice に同時に変更ができます。

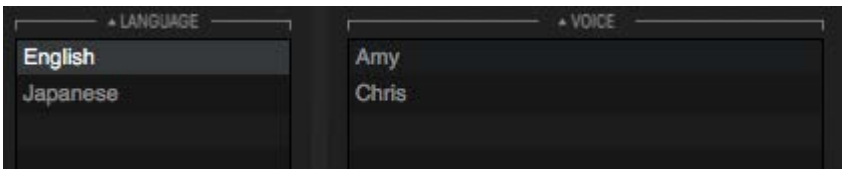


Voice Word Search

検索窓にワードを直接入力することで、Voice を絞り込み検索ができます。

Voice Language Search

Language リストから Voice を絞り込むことができます。



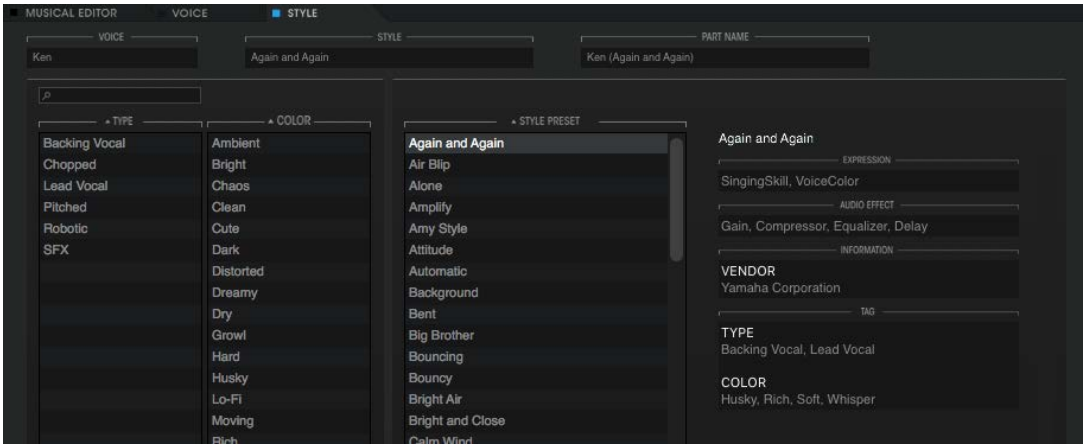
スタイル選択

スタイルをパート単位に付与することができます。

スタイルプリセット設定方法

VOCALOID パートを選択した状態で[Style]タブ STYLE を押すことで、スタイル選択画面が開きます。

スタイルを変更しても、VOCALOID パートに手動で入力してある Pitch Bend や Dynamics などのコントロールパラメーターは消えません。



Style Word Search

ワードを直接入力することで、スタイルプリセットを直接検索することができます。

半角スペース区切りでの複数ワードを入力して絞り込みができます。

Style Tag Search

スタイルプリセットを、タグから絞り込んで検索することができます。

スタイルプリセット情報の編集

コンテキストメニューから「編集」を選択することで、作成したスタイルプリセット情報を編集することができます。

ただし、プリインストールされているスタイルプリセットを編集することはできません。

スタイルプリセットの削除

コンテキストメニューから「削除」を選択することで、作成したスタイルプリセットを削除することができます。

ただし、プリインストールされているスタイルを削除することはできません。

スタイルカスタマイズ画面への遷移

スタイル選択画面の右下にある CUSTOMIZE → ボタンを押すことで、スタイルをカスタマイズする画面に移動します。

スタイルカスタマイズ設定

スタイル選択画面へ戻る

スタイルカスタマイズ画面の左上にある BACK TO LIST ボタンを押すことで、スタイル選択画面に戻ります。

スタイルプリセット切り替え(プルダウン)

BACK TO LIST ボタンの右にあるプルダウンリストから、スタイルプリセットを切り替えることができます。

スタイルプリセットの保存

プルダウンリストの右にある ボタンを押すことで、スタイルを保存することができます。

名前以外にタグを付けることができます。

タグはリストから選択します。新規追加もできます。

SINGING SKILL

シーケンスに応じて適切な Pitch Bend や Dynamics などを自動適用する MIDI エフェクトです。

SKILL

“いかにうまく歌うか？”を調整します。

AMOUNT

“いかに大きな抑揚で歌うか？”を調整します。

VOICE COLOR

Voice の声色を決定するものです。

ミュージカルエディター画面上で編集できるコントロールパラメーターに、オフセットを与えます。

EXCITER

声の張り具合を調節します

値の範囲は、Muffled(-64)～Bright(+63)です。

GROWL

うなり声の度合いを調節します。

値の範囲は、Clear(0)～Hard(127)です。

BREATHINESS

発音に混ぜる息の量と母音の音色を調整します。

値の範囲は、Clear(0)～Breathy(127)です。

AIR

発音に混ぜる息の量を調節します。

値の範囲は、Clear(0)～Airy(127)です。

MOUTH

発音の明瞭さ(口の開け具合)を調節します。

値の範囲は、Close(-127)～Open(0)です。

CHARACTER

発音のフォルマントを調節します。

値を高くすることで、女性的な発音になります。

値を低くすることで、男性的な発音になります。

値の範囲は、Cool(-64)～Cute(63)です。

ROBOT VOICE

声色をロボットボイスに変化させます。

HARD/NORMAL/SOFT という 3 つの MODE から選択できます。

DEFAULT LYRIC

新規で作成されたノートの歌詞を何にするか、を選択できます。

BREATH

シーケンスを解析し、最適な場所にブレスを自動で挿入する機能です。

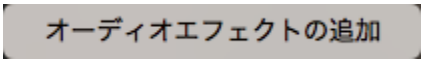
以下のパラメーターがあります。

- MODE：ブレスを挿入する頻度を設定します。OFTEN / SOMETIMES / RARELY から選択できます
- EXHALATION：挿入されるブレスの音量を設定します。
- TYPE：声の性別を設定します。女性/男性から選択できます。

AUDIO EFFECT

オーディオエフェクト追加方法

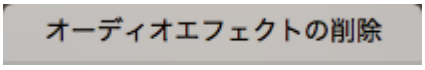
オーディオエフェクト画面上でエフェクト画面以外の領域を右クリックすることで、追加するためのコンテキストメニュー



が開きます。これをクリックすることでエフェクトリストが開きます。リストから追加するエフェクトを選択して、OK ボタンを押してください。

オーディオエフェクト削除方法

オーディオエフェクト画面上で削除したいエフェクト画面の領域を右クリックすることで、削除するためのコンテキストメニュー



が開きます。

オーディオエフェクトエリアの開閉 [Command]+[U] (Mac) / [Ctrl]+[U] (Win)

画面左の ボタンを押すことで、オーディオエフェクトエリアを開閉することができます。

バイパスの方法

各エフェクト画面の左上にある ボタンを押すことで、そのエフェクトをバイパスすることができます。

ルーティングの変更

エフェクト画面をドラッグ・アンド・ドロップすることで、ルーティングを変更することができます。

各オーディオエフェクトのプリセット

各エフェクト画面右上にあるリストから、プリセットを読む込むことができます。

GAIN

レベルを調整するエフェクトです。

DE-ESSER

De-Esser プラグインは主にボーカル録音で使用され、過剰なシビランス(歯擦音)を軽減します。このプラグインは、サ行の音が発する周波数を処理するように調整された特殊なタイプのコンプレッサーです。

MONITOR ボタンを押すことで、フィルタリングした信号をモニタリングできます。

COMPRESSOR

Compressor プラグインは、音を圧縮することによりダイナミックレンジ(音量の大小の幅)を狭めます。

EQUALIZER

ローカットフィルター付きの標準的な 4Band のパラメトリックイコライザーです。Low と High はシェルビングタイプです。

DISTORTION

４つのフィルタータイプを持つ標準的なディストーションエフェクトです。入力されたサウンドに歪みを加えます。

CHORUS

フランジャータイプを含む３つのフィルターが選択できる標準的なコーラスエフェクトです。取り込んだ音をわずかにデチューンして元のサウンドに加えることで、音に奥行きや厚みを出します。

PHASER

Phaser は、有名な“シュー”というフェイザー効果を作り出すエフェクトです。ステレオエンハンスメント機能が追加されています。

TREMOLO

Tremolo は、アンプモジュレーションエフェクトです。

AUTOPAN

AutoPan は、左右に音が移動するエフェクトです。

DELAY

ディレイの繰り返しを左右のチャンネルに交互に振り分けていくステレオディレイエフェクトです。テンポベースで、または自由にディレイタイムを設定して使用できます。

REVERB

３つのタイプを持つ標準的なリバーブエフェクトです。

オーディオパート編集

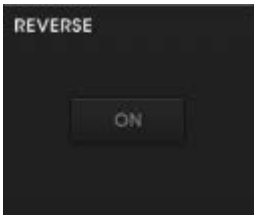
Change Pitch

ピッチ変換のレンジは、-1200cent(-12st)から+1200cent(+12st)です。

テキストフィールドに数値を入力することで、値を変更することもできます。

Reverse

このボタンを押すことで、波形が反転されます。再度押すことで、元に戻ります。



Time Stretch [Option]+ドラッグ（Mac) / [Alt]+ドラッグ（Win)

トラックエディター上で、オーディオパートの末端を[Option]キー+ドラッグ（Mac)または[Alt]キー+ドラッグ（Win)することで、タイムストレッチができます。

タイムストレッチのレンジは 0.5 倍から 4 倍です。

Audio Effect 追加

オーディオパートにかけるエフェクトを調整することができます。

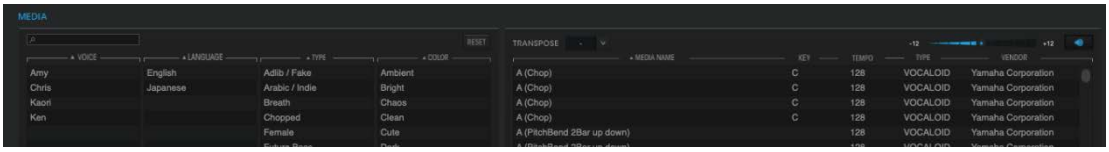
コンテキストメニューから「オーディオエフェクトの追加」を実行してください。

スタイルカスタマイズ設定画面のオーディオエフェクトと同じ仕様です。

Media

メディアの種類（VOCALOID と WAV)

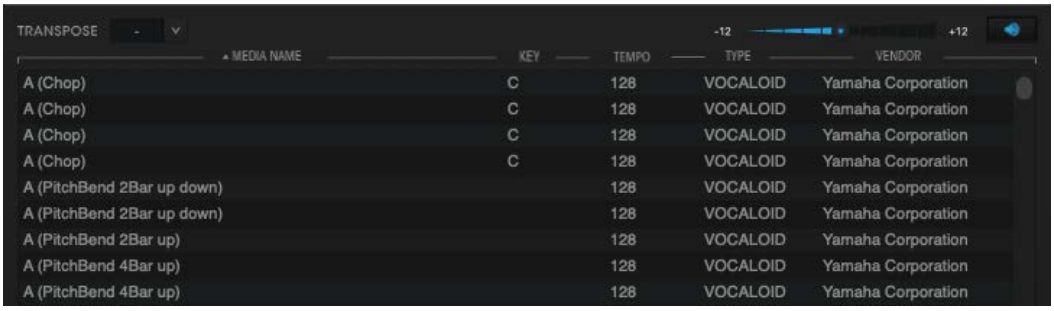
メディアは、ボイスフレーズ (VOCALOID)およびボイスサンプル(WAV)の 2 種類があります。



メディア画面にボイスフレーズが持つキーやテンポが表示されます。

- ヤマハ作成のボイスフレーズは自動で表示されます。
- ユーザーが作成したボイスフレーズにキーやテンポを設定したい場合、33 ページに書かれている「VOCALOID パートをメディアに追加」をご参照ください。

MEDIA NAME や KEY、TEMPO、TYPE、VENDER をクリックすることで、表示順をソートすることができます。再度クリックすることで、正順/逆順を切り替えることができます。



Media Word Search

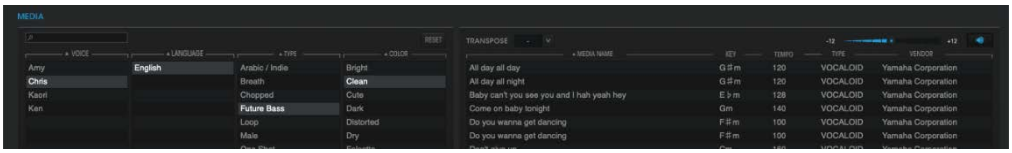
検索窓にワードを入力することで、Media (VOCALOID/WAV)を名前で検索することができます。

大文字と小文字の区別はしません。

半角スペース区切りでの複数ワードを入力して絞り込みができます。

Media Tag Search

フレーズタグから絞り込んで検索できます。



RESET ボタン RESET を押すことで、絞り込んだフレーズタグを全て解除することができます。

より早く検索できるように、タグで絞り込んだ時点で右側のタグも絞り込まれ、不要なタグは非表示となります。

Media Preview 機能

Preview ボタン がオンのとき、フレーズやボイスサンプルをシングルクリックすることで試聴ができます。試聴中に Preview ボタンを押すことで、試聴を止めることもできます。

上下カーソルキーで選択することで連続的に再生することもできます。

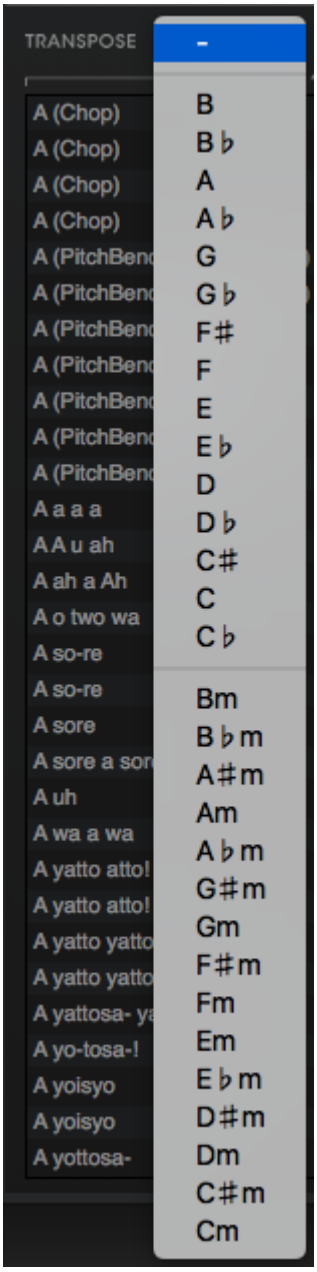
右上にあるスライダー(-12 +12)を使用して、試聴用ボリュームを調整します。

Media の貼り付け方

VOCALOID トラックにボイスフレーズ(VOCALOID)をドラッグ・アンド・ドロップすることで、そのフレーズを展開することができます。

VOCALOID トラックにボイスフレーズ(VOCALOID)を貼り付ける際に、キーを移調することができます。

Transpose 表示横のプルダウンリスト TRANSPOSE から移調したいキーを選択してください。



- キーはメジャー系とマイナー系で合計 30 種あります。
- 移調したくない場合は、プルダウンリストの一番上にある「–」を選択してください。

メディア画面にあるボイスフレーズ(VOCALOID)をダブルクリックすることで、選択した VOCALOID トラックに対し、現在のソングポジションで貼り付けることができます。

同様に、オーディオトラックにボイスサンプル(WAV)をドラッグして、貼り付けることもできます。ただし、ボイスサンプルを VOCALOID トラックには貼り付けることはできません。

メディア画面にあるボイスサンプル(WAV)をダブルクリックすることで、選択したオーディオトラックに対し、現在のソングポジションで貼り付けることができます。

メディア情報の編集

コンテキストメニューから、自分で追加したメディアの情報を編集することができます。

ただし、プリインストールされているメディアの情報を編集することはできません。

メディアの削除

コンテキストメニューから、自分で追加したフレーズのみ削除することができます。

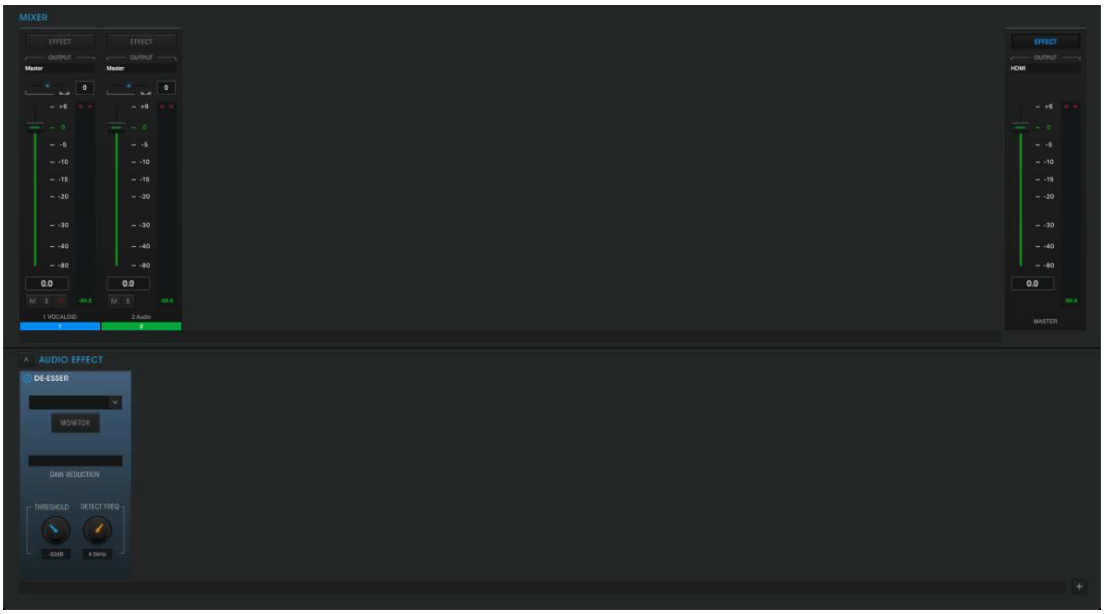
VOCALOID パートをメディアに追加

トラックエディターにある VOCALOID パートを、自分のメディアに追加することができます。追加するときに、任意のタグを付加することが可能です。

このメニューは、ジョブメニューから選択できます。

Mixer

エディター画面右上のミキサーボタンを押すことで、Mixer 画面が開きます。



トラックオーディオエフェクトボタン

トラックのオーディオエフェクトが表示されます。

オーディオアウトプットルーティン設定

トラックの出力先を設定します。

- スタンドアローン版の場合：「Master」と表示されます。
- VST/AU 版の場合：プルダウンから出力先バスを選択できます。

パンポットスライダー

トラックの定位を操作します。

ボリュームフェーダー

トラックの出力レベルを操作します。

Solo

任意のトラックのみを出力させます。

Mute

任意のトラックからの出力をミュート(遮断)します。

MIDI Recording

トラックを録音状態にします。VOCALOID トラックのみの機能です。

マスターオーディオエフェクト

マスタートラックのオーディオエフェクトが表示されます。

Master Volume Fader

マスタートラックの出力レベルを操作します。

VST/AU 版について

DAW プロジェクトファイルへのシーケンス保存

DAW 側で保存を実施すると、VOCALOID5 VST/AU 版のシーケンスデータを DAW のプロジェクトファイル内に保存ができます。

VOCALOID5 シーケンス(vpr)は、VOCALOID5 VST/AU 版で読み込むことが可能です。

VOCALOID5 VST/AU 版からの操作について

再生、停止、リピート再生の設定、ソングポジションの移動ができます。

※リピート再生の設定、ソングポジションの移動については、別途 ReWire™の設定が必要な場合があります。

テンポ同期機能

VOCALOID5 VST/AU 版のテンポトラックを無効にし、DAW のテンポに同期することができます。

テンポトラックを有効にすることで、DAW とは同期せず VOCALOID5 VST/AU 版のテンポが使用されます。曲中でテンポが変わる場合は、こちらを使用してください。

テンポトラックを無効にすることで、DAW のテンポと同期します。曲中でテンポが変わらない場合は、こちらを使用してください。

ReWire™対応について

本機能はベータ版となります。この機能に関するサポートや保証は一切できませんので、使用に関してご注意ください。

DAW との接続

ReWire™プロトコルと互換性があるシーケンサーや音楽ソフトウェアとの同期が可能です。本機能を使用するには、必ず次の手順にしたがって起動してください。

1. 必ずホストアプリケーションを、先に起動する。

2. ホストアプリケーションの起動を確認し、VOCALOID5 Editor を起動する。
3. ホストアプリケーションのデバイスメニューまたは ReWire™メニューから、VOCALOID5 を選択する。

＊　必要に応じて ReWire™に関する情報を、ホストアプリケーションの取扱説明書にて確認してください。

付録

発音記号

VOCALOID5 発音記号一覧表(英語)

記号	サンプル	コメント
V	Strut	
e	Them	
I	Kit	
i:	Beef	
{	Trap	
O:	Taught	
Q	Lot	
U	Put	
u:	Boot	
@r	Maker	
eI	Pay	
aI	Buy	
OI	Boy	
@U	Oat	
aU	Loud	
I@	Beer	
e@	Bear	
U@	Poor	
O@	Pour	
Q@	Star	
w	Way	
j	Yellow	
b	Cab	

記号	サンプル	コメント
d	Bad	
g	Bag	
bh	Big	音節の始め(帯気音を持って)
dh	Dog	音節の始め(帯気音を持って)
gh	God	音節の始め(帯気音を持って)
dZ	Jeans	
v	Vote	
D	Their	
z	Resort	
Z	Asia	
m	Mind	
n	Night	
N	Long	
r	Red	
l	Feel	
l0	List	音節の始め
p	Dip	
t	Sit	
k	Rock	
ph	Peace	音節の始め(帯気音を持って)
th	Top	音節の始め(帯気音を持って)
kh	Kiss	音節の始め(帯気音を持って)
tS	Touch	
f	Feel	
T	Think	
s	Sea	
S	Share	

記号	サンプル	コメント
h	Hat	
@	-	シュワ(あいまいな母音)

VOCALOID5 発音記号一覧表(日本語)

記号	サンプル(ローマ字)	コメント
a	a i	
i	i ma	
M	u ta	
e	e ga o	
o	o mo i	
k	ko ko ro	
k'	ki bo u	/i/が後ろに続く
g	ge n ki	
g'	gi ri	/i/が後ろに続く
N	o n ga ku	/g/を鼻音化 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
N'	ka gi	/i/に続く、/g/を鼻音化 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
s	sa da me	
S	shi a wa se	
z	ki zu	発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
Z	i ji	発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
dz	zu bo shi	単語の始め
dZ	ji bu n	単語の始め
t	ta i do	
t'	ba ra e ti	/i/が後ろに続く
ts	tsu ki	
tS	i no chi	
d	da i chi	
d'	me ro di	/i/が後ろに続く
n	na mi da	

記号	サンプル(ローマ字)	コメント
J	ni o i	/i/が後ろに続く
h	ha na	
h¥	ma ho u	単語の途中 発音記号を直接入力する場合にのみ使用できます
C	hi na gi ku	/i/が後ろに続く
p¥	fu shi gi	
p¥'	fi a n se	
b	bo ku	
b'	bi ji n	/i/が後ろに続く
p	po su to	
p'	pi a no	/i/が後ろに続く
m	ma na ko	
m'	mi ra i	/i/が後ろに続く
j	yu me	
4	so ra	
4'	ri ku tsu	/i/が後ろに続く
w	wa ta shi	
N¥	ji ka N¥	

VOCALOID5 発音記号一覧表(韓国語)

韓国表記	主記号	補助記号	音分類	備考
ㅏ	[a]		모음	
ㅑ	[ja]			
ㅓ	[7]			
ㅕ	[j7]			
ㅗ	[o]			
ㅛ	[jo]			
ㅜ	[u]			
ㅠ	[ju]			
ㅡ	[M]			
ㅣ	[i]			
ㅐ, ㅔ	[e]			[ㅐ]와 [ㅔ]를 구별하지 않고, [ㅐ]를 대표음으로 발음
ㅒ, ㅖ	[je]			[ㅒ]와 [ㅖ]를 구별하지 않고, [ㅒ]를 대표음으로 발음
ㅘ	[oa]			
ㅝ	[u7]			
ㅙ, ㅚ, ㅞ	[ue]			[ㅙ],[ㅚ],[ㅞ]는 구별하지 않고, [ㅙ]를 대표음으로 발음
ㅟ	[ui]			
ㅢ	[Mi]			
ㄱ	[g]	[gp]	유성파열음	[gp]는 받침소리
ㄴ	[n]	[np]	비음	[np]는 받침소리
ㄷ	[d]	[dp]	유성파열음	[dp]는 받침소리
ㄹ	[r]	[l],[rp]	유음	[rp]는 받침소리, [l]은 [rp] 뒤의 [r] 발음(영어의 [l] 발음에 해당)

ㅁ	[m]	[mp]	비음	[mp]는 받침소리
ㅂ	[b]	[bp]	유성파열음	[bp]는 받침소리
ㅅ	[s]	[sh]	무성마찰음	[sh]는 [s]가
				모음[ja],[j7],[jo],[ju],[i],[je],[ui]와 결합할 때의 발음
ㅇ	[N]	[Np]	비음	[Np]는 받침소리
ㅈ	[c]		유성파찰음	
ㅊ	[ch]		무성파찰음	
ㅋ	[k]			
ㅌ	[t]			
ㅍ	[p]		무성파열음	
ㅎ	[h]		무성마찰음	
ㄲ	[g']		유성파열음	
ㄸ	[d']			
ㅃ	[b']			
ㅆ	[s']	[sh']	무성마찰음	[sh']는 [s']가 모음[ja],[j7],[jo],[ju],[i],[je],[ui]와 결합할 때의 발음
ㅉ	[c']		유성파찰음	

VOCALOID5 発音記号一覧表(スペイン語)

Symbol	Sample	Comments
a	Padre	
e	Enero	
i	Finca	
o	Foco	
u	unidos	
I	Aire	forms diphthong [a I]
	rey	forms diphthong [e I]
	hoy	forms diphthong [o I]
	muy	forms diphthong [u I]
U	Pausa	forms diphthong [a U]
	neutro	forms diphthong [e U]
	bou	forms diphthong [o U]
j	Hacia	palatal approximant
	tierra	forms diphthong [j a]
	piojo	forms diphthong [j e]
	viuda	forms diphthong [j o]
		forms diphthong [j u]
w	cuadro	forms diphthong [w a]
	fuego	forms diphthong [w e]
	cuota	forms diphthong [w o]
	fuimos	forms diphthong [w i]
p	Perro	
t	Tuyo	
k	Carro	
b	Vino	occlusive
d	Donde	occlusive
g	Gata	occlusive

Symbol	Sample	Comments
B	Cabra	approximant
D	Nada	approximant
G	Luego	approximant
tS	Chico	
f	Fácil	
T	Pez	
s	Sala	
x	Jamón	
m	madre	
n	Nada	
J	Caña	
l	hablar	
r	Pero	sometimes written as [4]
rr	Perro	sometimes written as [r]
L	Millón	palatal lateral approximant, in some accents pronounced [j¥] (see: yeísmo)
j¥	Sayo	voiced palatal fricative, sometimes pronounced [j]

VOCALOID5 発音記号一覧表(中国語)

Symbol	Sample (pinyin)	Comments
a	Ba	
o	Po	
7	Ke	
i	ji , yi	
u	fu , wu	
y	ju , qu , xu , nv , lv , yu	following /j/ , /q/ , /x/ (pinyin : u) following /n/ , /l/ (pinyin : v)
@`	Er	
i¥	zi , ci , si	following /z/ , /c/ , /s/ (pinyin : i)
i`	zhi , chi , shi , ri	following /zh/ , /ch/ , /sh/ , /r/ (pinyin : i)
aI	Sai	
ei	Fei	
AU	Hao	
@U	Hou	
ia	xia , ya	
iE_r	jie, ye	
ua	kua , wa	
uo	huo , wo	
yE_r	jue , que , xue , nve , lve , yue	following /j/ , /q/ , /x/ (pinyin : ue) following /n/ , /l/ (pinyin : ve)
iAU	xiao , yao	
i@U	jiu , you	
uaI	kuai , wai	
uei	gui , wei	

Symbol	Sample (pinyin)	Comments
a_n	Fan	
@_n	Fen	
i_n	xin , yin	
iE_n	qian , yan	
ua_n	duan , wan	
u@_n	dun , wen	
y_n	xun , yun	
y{_n	xuan , yuan	
AN	Pang	
@N	Beng	
iN	xing , ying	
iAN	xiang , yang	
uAN	chuang , wang	
u@N	Weng	
UN	Dong	
iUN	xiong , yong	
p	Bo	
p_h	Po	
m	Mo	
f	Fo	
t	De	
t_h	Te	
n	Ne	
l	Le	
k	Ge	
k_h	Ke	
x	He	
ts¥	Ji	

Symbol	Sample (pinyin)	Comments
ts¥_h	Qi	
s¥	Xi	
ts`	Zhi	
ts`_h	Chi	
s`	Shi	
z`	Ri	
ts	Zi	
ts_h	Ci	
s	Si	

VOCALOID5 発音記号一覧表(中国語)(bopomofo)

Symbol	Sample (bopomofo)	Comments
a	ㄅㄚ	
o	ㄆㄛ	
7	ㄎㄜ	
i	ㄐㄧ, ㄧ	
u	ㄈㄨ, ㄨ	
y	ㄐㄩ, ㄑㄩ, ㄒㄩ, ㄋㄩ, ㄌㄩ, ㄩ	
@`	ㄦ er	
i¥	ㄓ, ㄔ, ㄙ	vowel part
i`	ㄓ, ㄔ, ㄕ, ㄖ	vowel part
aI	ㄙㄞ	
ei	ㄈㄟ	
AU	ㄏㄠ	
@U	ㄏㄡ	
ia	ㄒㄧㄚ, ㄧㄚ	
iE_r	ㄐㄧㄝ, ㄧㄝ	
ua	ㄎㄨㄚ, ㄨㄚ	
uo	ㄏㄨㄛ, ㄨㄛ	
yE_r	ㄐㄩㄝ, ㄑㄩㄝ, ㄒㄩㄝ, ㄋㄩㄝ, ㄌㄩㄝ, ㄩㄝ	
iAU	ㄒㄧㄠ, ㄧㄠ	
i@U	ㄐㄧㄡ, ㄧㄡ	
uaI	ㄎㄨㄞ, ㄨㄞ	
uei	ㄍㄨㄟ, ㄨㄟ	
a_n	ㄈㄢ	

Symbol	Sample (bopomofo)	Comments
@_n	ㄈㄣ	
i_n	ㄒㄧㄣ, ㄧㄣ	
iE_n	ㄑㄧㄢ, ㄧㄢ	
ua_n	ㄉㄨㄢ, ㄨㄢ	
u@_n	ㄉㄨㄣ, ㄨㄣ	
y_n	ㄒㄩㄣ, ㄩㄣ	
y{_n	ㄒㄩㄢ, ㄩㄢ	
AN	ㄆㄤ	
@N	ㄣㄥ	
iN	ㄒㄧㄥ, ㄧㄥ	
iAN	ㄒㄧㄤ, ㄧㄤ	
uAN	ㄔㄨㄤ, ㄨㄤ	
u@N	ㄨㄥ	
UN	ㄉㄨㄥ	
iUN	ㄒㄩㄥ, ㄩㄥ	
p	ㄅㄛ	
p_h	ㄆㄛ	
m	ㄇㄛ	
f	ㄈㄛ	
t	ㄉㄜ	
t_h	ㄊㄜ	
n	ㄋㄜ	
l	ㄌㄜ	
k	ㄍㄜ	
k_h	ㄎㄜ	
x	ㄏㄜ	
ts¥	ㄐㄧ	
ts¥_h	ㄑㄧ	

Symbol	Sample (bopomofo)	Comments
s¥	ㄒㄧ	
ts`	ㄓ	consonant part
ts`_h	ㄔ	consonant part
s`	ㄕ	consonant part
z`	ㄖ	consonant part
ts	ㄗ	consonant part
ts_h	ㄘ	consonant part
s	ㄙ	consonant part

ショートカットキー

ショートカットキーに割り当てられている機能は、以下の通りです。

ファイル

機能	Mac	Windows
新規	[Command]+[N]	[Ctrl]+[N]
開く	[Command]+[O]	[Ctrl]+[O]
閉じる	[Command]+[W]	
保存	[Command]+[S]	[Ctrl]+[S]
名前をつけて保存	[Command]+[Shift]+[S]	[Ctrl]+[Shift]+[S]
オーディオミックスダウン	[Command]+[Option]+[Shift]+[S]	[Ctrl]+[Alt]+[Shift]+[S]
終了	[Command]+[Q]	[Alt]+[F4]

編集

機能	Mac	Windows
元に戻す	[Command]+[Z]	[Ctrl]+[Z]
やり直し	[Command]+[Y], [Command]+[Shift]+[Z]	[Ctrl]+[Y], [Ctrl]+[Shift]+[Z]
切り取り	[Command]+[X]	[Ctrl]+[X]
コピー	[Command]+[C]	[Ctrl]+[C]
貼り付け	[Command]+[V]	[Ctrl]+[V]
削除	[Delete]	[Delete]
複製	[D]	[D]
全てを選択	[Command]+[A]	[Ctrl]+[A]
VOCALOIDパートの結合	[Command]+[J]	[Ctrl]+[J]

ジョブ/表示/ウィンドウ/設定/ヘルプ

機能	Mac	Windows
歌詞の流し込み	[Command]+[I]	[Ctrl]+[I]
歌詞入力モード	[Command]+[R]	[Ctrl]+[R]
下ゾーンの開閉	[F4], [Command]+[T]	[F4], [Ctrl]+[T]
オーディオエフェクトエリアの開閉	[Command]+[U]	[Ctrl]+[U]
コントロールパラメーターエリアの開閉	[Command]+[P]	[Ctrl]+[P]
しまう	[Command]+[M]	
環境設定	[Command]+[,]	
リファレンスマニュアル	[F1]	[F1]

Track Editor Tools

機能	Mac	Windows
矢印ツール	[Command]+[1]	[Ctrl]+[1]
鉛筆ツール	[Command]+[2]	[Ctrl]+[2]
鉛筆ツールに一時的に切り替え	[Shift]	[Shift]
はさみツール	[Command]+[3]	[Ctrl]+[3]
クオンタイズ一時オフ	[Command]	[Ctrl]

Track Editor Controls

機能	Mac	Windows
リピート	[C]	[C]
オートスクロール	[F]	[F]
再生	[Space]	[Space]
停止	[Space]	[Space]
Time Display	[/], [Num /]	[/], [Num /]

Track View

機能	Mac	Windows
横方向ズームイン	[H], [Command]+トラックパッド横方向	[H]
横方向ズームアウト	[G], [Command]+トラックパッド横方向	[G]
横方向ズームインアウト ホイール	[Command]+[Shift]+ホイール	[Ctrl]+[Shift]+ホイール
縦方向ズームイン	[Shift]+H, [Command]+トラックパッド縦方向	[Shift]+H
縦方向ズームアウト	[Shift]+G, [Command]+トラックパッド縦方向	[Shift]+G
縦方向ズームインアウト ホイール	[Command]+ホイール	[Ctrl]+ホイール
オーディオパート タイムストレッチ	[Option]+ドラッグ	[Alt]+ドラッグ

メディア、ミキサー

機能	Mac	Windows
メディア	[F5]	[F5]
ミキサー	[F3]	[F3]

Musical Editor Tools

機能	Mac	Windows
矢印ツール	[Command]+[1]	[Ctrl]+[1]
鉛筆ツール	[Command]+[2]	[Ctrl]+[2]
鉛筆ツールに 一時的に切り替え	[Shift]	[Shift]
はさみツール	[Command]+[3]	[Ctrl]+[3]
クオンタイズ一時オフ	[Command]	[Ctrl]

Musical Editor Controls

機能	Mac	Windows
エモーションツール	[Command]+[E]	[Ctrl]+[E]
エモーションツールに一時切り替え	[Option]	[Alt]
アタックリリースエフェクト	[Command]+[D]	[Ctrl]+[D]
ブレス	[Command]+[B]	[Ctrl]+[B]

Piano Roll

機能	Mac	Windows
歌詞・発音記号の入力	[Enter]	[Enter]
次のノートを選択する	[Right]	[Right]
前のノートを選択する	[Left]	[Left]
音符の選択範囲を右にひとつ拡げる	[Shift]+[Right]	[Shift]+[Right]
音符の選択範囲を左にひとつ拡げる	[Shift]+[Left]	[Shift]+[Left]
音符を半音上げる	[Up]	[Up]
音符を半音下げる	[Down]	[Down]
音符を 1 オクターブ上げる	[Shift]+[Up]	[Shift]+[Up]
音符を 1 オクターブ下げる	[Shift]+[Down]	[Shift]+[Down]
次のノートの歌詞入力	[Tab]	[Tab]
前のノートの歌詞入力	[Shift]+[Tab]	[Shift]+[Tab]

Control Parameter

機能	Mac	Windows
コントロールパラメーターの入力	[Enter]	[Enter]

共通

機能	Mac	Windows
パラメーターの デフォルト値入力	[Command]+クリック	[Ctrl]+クリック
イベントの複数選択	[Command]+クリック	[Ctrl]+クリック

トラブルシューティング Q & A

トラブルシューティング Q & A は web FAQ をご覧ください。

https://www.vocaloid.com/support/faq